



日軽蒲発 23 第 6 号

平成 23 年 7 月 13 日

国土交通省関東地方整備局長 様

日本軽金属株式会社蒲原製造所

八ツ場ダム建設事業の検証に係る検討における

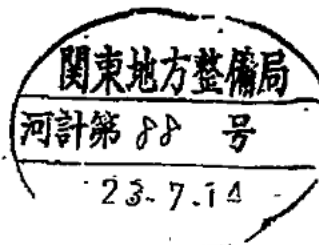
「概略検討による利水対策案について (案)」に対する意見聴取について (回答)

平素におきましては、弊社業務に格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 23 年 6 月 28 日付け、国関整河計第 3 5 号でお問合せのありました題記につきまして、別紙のとおり回答させていただきます。

記

様式一 八ツ場ダム「概略検討による利水対策案について (案)」に対する御意見 1 部



以上

八ッ場ダム「概略検討による利水対策案について(案)」に対する御意見

① 団体名	日本軽金属株式会社 蒲原製造所	
② 担当者名	[REDACTED]	
③ 連絡先(TEL)	054-385-2111 (代表番号)	
④ 御意見	対策案番号	御意見
(1) 利水対策案について (御意見を記入する際は、御意見の対象の対策案番号①～⑤を付記下さるようお願いいたします。	②、⑤	<p>対策案の中に含まれている「水系間導水(富士川)」は、発電に使用された流水を取水することとなっておりますが、当箇所には下記の状況がございます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 発電所の放流量は、取水する河川の河川流量で変動し、少ないときは$30\text{ m}^3/\text{s}$以下に減少することがあります。 2. 放水路は駿河湾に直結しているため、外海からの潮位および波浪の影響を受けます。 3. 発電設備の定期点検のため、2年に1度、放流を停止いたします。(1日間) 4. 放水路出口に高潮堤樋門が設置されており、津波や高潮への対応のため国交省(静岡河川事務所)の指示によって、放流を停止する場合があります。 <p>以上のことから、発電に使用された流水を、安定して継続的に取水することは難しいものと考えられます。</p>